

名称	高陽町商工会(広島県)	会員数	1,152者	調査票A
経営発達支援事業に従事した役職員数 <u>11名</u> うち、経営指導員数 <u>4名</u> 経営指導員のうち、単会役職員数(委任契約・無期雇用契約で働く者) <u>名</u> 経営指導員のうち、連合会等役職員数(委任契約・無期雇用契約で働く者) <u>名</u> 経営指導員のうち、非常勤役職員(有期雇用契約、顧問契約、業務委託契約等で働く者) <u>名</u>				
A:達成度100%以上 B:達成度80%以上100%未満 C:達成度30%以上80%未満 D:達成度30%未満 E:事業に取り組まず				
項目等		実施状況等		計画中の目標値
1. 地域の経済動向調査に関すること		令和5年度年間評価	B	
① 地域経済動向調査の実施方法(以下のA~Dから選択)		令和5年度年間調査	D	
自治体等の公的機関調査の活用 → A 民間調査の活用 → B 自己資金による外部委託調査 → C その他 → D				
2. 経営状況の分析に関すること		令和5年度年間評価	A	
② 経営状況分析事業者数		令和5年度年間実績	29者	20者
※経営状況分析を実施した小規模事業者数		法人:11 個人:18		
3. 事業計画策定支援に関すること		令和5年度年間評価	A	
③-1 事業計画策定事業者数		令和5年度年間実績	30者	20者
※事業計画を策定した小規模事業者数		法人:11 個人:19		
③-2 うち、補助金又は計画申請に係る事業計画策定事業者数		令和5年度年間実績	補助金申請 22者 計画申請 15者	
※補助金(持続化、ものづくり、自治体独自の補助金等)申請に絡んで事業計画を策定した小規模事業者数を上段、計画申請(経営力向上計画、経営革新計画、自治体独自の計画認定制度等)に係るものは下段に入力		※令和6年3月までの実績		
		〔補助金〕		
			法人	個人
			4	1
			1	1
				1
				1
			7	12
			12	16
				28件
		〔計画申請等〕		
			法人	個人
			1	3
				2
			2	1
			4	5
			7	11
				18件
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること		令和5年度年間評価	A	
④-1 フォローアップ実施事業者数		令和5年度年間実績	35者	20者
※事業計画策定後のフォローアップを実施した小規模事業者数(延べ回数ではなく、計画策定後の実施支援を行った事業者数)		※前年度以前に事業計画を策定した事業者も含む。		
④-2 うち、売上高増加事業者数		令和5年度実績	(増加) 18者 (減少) 4者 (横ばい) 12者 (不明) 1者	
※事業計画策定後のフォローアップを実施した小規模事業者の売上高の変化(「横ばい」は増減1%以内、「不明」は把握していない場合)				
④-3 うち、粗利増加事業者数		令和5年度実績	(増加) 13者 (減少) 7者 (横ばい) 14者 (不明) 1者	
※事業計画策定後のフォローアップを実施した小規模事業者の粗利の変化(「横ばい」は増減1%以内、「不明」は把握していない場合)				
⑤-1 フォローアップ延べ回数		令和5年度年間実績	116回	80回
※事業計画策定後のフォローアップを実施した延べ回数				
⑤-2 フォローアップ訪問頻度の事業者毎の差別化		令和5年度年間実績	有	
※フォロー頻度について事業者の状況に応じて頻度の差別化してるか。				
<全国連調査> IT活用の支援事業者数		令和5年度年間実績	33者	
※経理・会計等の電子化やホームページ作成、ECサイト利用による販路拡大などITを活用した支援を実施した小規模事業者数				
DX支援事業者数		令和5年度年間実績	2者 ★新規項目	

5. 需要動向調査に関すること		令和5年度年間評価	C	
⑥ 需要動向調査実施事業者数		令和5年度年間実績	3者	5者
※需要動向調査・分析を実施した小規模事業者数				
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること		令和5年度年間評価	B	
⑦-1 展示会・商談会の出展又は開催件数		令和5年度年間実績	2件	件
※展示会・商談会又はそれに類するものへの出展又は開催した件数 (出展・開催の件数)				
⑦-2 うち、展示会(BtoB)又は展示会(BtoC)実施件数		展示会(BtoB)兼商談会	1件	
※⑦-1のうち、展示会・商談会の形態(BtoB又はBtoC)ごとの入 力 (出展・開催の件数)		展示会(BtoC)兼即売会	2件	
7. 地域経済の活性化に資する取組		令和5年度年間評価	B	
⑩-1 地域経済活性化に関する関係機関との協議実施件数		令和5年度年間実績	7件	件
※地域経済活性化に関して、地域の関係機関との協議を実施した件数				
⑩-2 ⑩-1を踏まえて実施した地域経済活性化に資する取組内容を記載してください。 ※地域の関係機関との協議の結果、実施した取組について内容を簡潔に記してください。 (例)「市と協議を重ね、新たな補助金を創設した」「観光協会と協議を重ね、7月に3日間、町おこしイベントを開催した」など。 ・⑩-1の内訳 5/12(総務部会①)、6/1(総会)、8/31(研修会)、9/20(総務部会②) 安佐北区コミュニティ交流協議会に参加し、管内の各種団体と連携・協議し、安心・安全・住みよい街づくりを目指して活動した。 6/26、10/11、1/24 広島県立広島特別支援学校 学校運営協議会に参加し、学校の運営や必要な支援に関して協議した。 ■ その他地域活性化事業 ・夏季講演会 7月27日(木) 高陽町商工会 66名 「ニュースの裏側から見る日本経済のゆくえ」読売テレビ報道局解説委員長 高岡達之氏 ・第3回高陽・白木こどもフェスタ 11月3日(金・祝) フジグラン高陽 ふれあい広場 約4,000名 地元企業や公共機関20団体ほか、地元金融機関や学校からのボランティア 仕事体験を通して、地元企業と子どもたちの交流を図った。 ・令和6年新春講演会&新年互礼会 1月19日(金) シェラトングランドホテル広島 89名 「達川式一流リーダーシップ論と育成術」元広島東洋カープ選手・野球解説者 達川光男氏 ・テイクアウト・デリバリーに取り組む飲食店まとめサイトを運営 参加店舗数:13店舗(閉業により4店舗減) ・「ザ・ビジネスモール」に参加 参加事業者数:20事業所(3店舗増) ・「BUYこうよう・しらき」発刊(令和6年2月) 発行部数:2,000部				
8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること		令和5年度年間評価	A	
9. 経営指導員等の支援能力の向上の仕組み		令和5年度年間評価	A	
10. 支援ノウハウ等を組織内で共有する体制		令和5年度年間評価	A	
11. 施策利用状況等(その他取組状況)				
⑪ 経営力向上計画策定支援件数(うち、認定件数)		令和5年度年間実績	(支援) (認定)	
※経営力強化法に基づく経営力向上計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力		※令和6年3月までの実績		
⑫ 経営革新計画策定支援件数(うち、認定件数)		令和5年度年間実績	(支援) (認定)	
※経営力強化法に基づく経営革新計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力		※令和6年3月までの実績		
⑯ 先端設備導入計画策定支援件数(うち、認定件数)		令和5年度年間実績	(支援) (認定)	
※先端設備導入計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力		※令和6年3月までの実績		
⑰ 事業継続力強化計画策定支援件数(うち、認定件数)		令和5年度年間実績	(支援) (認定)	
※先端設備導入計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力		※令和6年3月までの実績		
⑱ 持続化補助金申請件数(うち、採択件数)		令和5年度年間実績	(申請) (採択)	5件 2件
※持続化補助金を申請した件数を上段、採択件数を下段に入力		※令和6年3月までの実績		
㉓ 都道府県・市町村が実施する支援施策活用支援件数		令和5年度年間実績	(都道府県) (市町村)	1件 19件
※都道府県が実施する小規模事業者支援施策(補助金、計画策定等)の活用を支援した件数を上段、市町村が実施する小規模事業者支援施策(補助金、計画策定等)の活用を支援した件数を下段に入力		※令和6年3月までの実績		
⑳ 経営改善資金(マル経)推薦件数		令和5年度年間実績		82件
※経営改善資金(マル経)を推薦した件数を入力		※令和6年3月までの実績		前年度実績49件

12. 令和5年度の総括と令和5年度に向けた経営発達支援事業の改善点

「第3期経営発達支援事業」として初年度となる令和5年度は、5月に新型コロナウイルスが2類相当から5類に移行されたことから、経済活動が本格的に再開された年となった。管内でも長く続いた新型コロナウイルスの影響下で業種や業態を変えながらなんとか難局を乗り越えた企業、予想を大きく超える影響によって撤退や廃業を余儀なくされた企業等、明暗が分かれる結果となった。加えて、原材料・エネルギー価格等の高騰が重くのしかかり、幅広い業種において利益の確保が難しい状況が今なお続いている。

そうした状況を受けて、国や県・市から打ち出された様々な支援策を活用し、積極的に事業者支援にあたった。特に令和5年9月から公募が始まった「広島市物価高騰対応チャレンジ応援事業」(対象経費の3/4、支給上限100万円)は、当会から23件の申請を行い(継続支援先以外含む)、全件採択を受けた。

「第3期経営発達支援事業」から、より支援成果を上げる為、支援対象事業者を原則3年間の支援を行う「継続支援先」として絞り込み、目標数値の見直しも行われた。

事業計画策定事業者数においては、補助金や認定申請、特別融資等をきっかけとし、目標値20者に対し、30者の実績となった。また計画策定後のフォローアップについては、35者(前年度策定事業者含む)に対し、116回のフォローアップを行った。(1者当たりのフォローアップについては、3.3回)

しかしながら従来より、補助金や融資ありきの事業計画策定となる傾向がある為、本来の事業計画策定の重要性を周知しながら策定事業者の掘り起しに取り組む必要がある。

また、今年度2年目の取組みとなった「DXセミナー」は、知識に関する周知という点では一定の成果はあったが、当会の思惑とは反して、事業者の反応が鈍く、参加者の確保に苦労した。分析ではDXに対する課題や解決方法は個社によって様々で、集合研修では解決に繋がりにくいのではないかとと思われる。次年度では、そうした点に柔軟に対応できる「専門家派遣」による支援を計画している。

その他、地域の明るい話題としては、本地区が「高陽スマートインターチェンジ(仮称)」の準備段階調査個所として採択された。スマートインターチェンジが整備されれば、高速道路を使っての本地区の勤務地や商業施設のアクセスが容易になり、交通利便性が格段に向上することから高陽ニュータウンの再開発を促し、新たな賑わいの創出や人口減少、空き家対策等の地域課題の解決にも繋がると大きな期待が寄せられている。

引き続き、共同申請者である広島市や外部支援機関との連携を強化して国が求める「傾聴と対話」により事業者の「自走化」を促す「経営力再構築伴走支援」によって地域事業者の支援に取り組みたい。

13. 他の商工会・商工会議所にも実施を勧めたい特徴的な取組

<求人広告事業> ※商業部会の発案により、「提案公募事業予算」にて実施

高陽町商工会管内約14,000世帯へ会員事業者の求人広告新聞折込みを実施。地元で働く機会を創出することにより通勤時間の短縮・交通費の削減・地域内消費の可能性が向上し、商工会会員にとっても大きなメリットがある。

<過去実績>

- 第1回(令和5年3月実施) 掲載事業者9社 応募のあった事業者9件、うち2名採用
- 第2回(令和5年8月実施) 掲載事業者14社 応募のあった事業者8件、うち3名採用
- 第3回(令和6年2月実施) 掲載事業者13社 応募のあった事業者2件、うち1名採用
- 第4回(令和6年5月下旬実施予定) 掲載事業者19社

14. 管内景況調査について

会員事業者に対し年2回行った令和5年度景況調査(回答数70者)では、前年同期との比較で「売上」について「同じ」と回答した事業者が約27.1%、「やや増加」「かなり増加」と回答した事業者が合わせて35.7%と新型コロナウイルスの影響が収束し、回復傾向にあることが見られる。

一方で「仕入単価」については、最近の原材料価格の高騰を反映し、約75%の事業者が「かなり上昇」「やや上昇」と回答している。それを受けて、「利益率」についても、約50%の事業者が「かなり減少」「やや減少」と回答し、各業界とも利益の確保が難しい現状が続いている。

また、「雇用状況」については、約34%の事業者が「かなり悪化」「やや悪化」と回答しており、昨今の人手不足を表す結果となった。この傾向は特に建設業、製造業、飲食業で強く見られている。